

平成28年度

「言語聴覚の日」イベント報告



鹿児島県

一般社団法人鹿児島県言語聴覚士会では、1ヶ月間、鹿児島市内を走る路面電車の側面に「9月1日は言語聴覚の日」をプリントした「言語聴覚GO!!」を走らせました。また、車両側面の広告プリントだけでなく、車内窓吊りポスター広告掲示も行い、県民への広報を行いました。路線や時期によって異なりますが、鹿児島市を走る路面電車における1日の利用者数は約30,000人とのことです。これらのことを踏まえると、多くの市民・県民の方々に対して「9月1日は言語聴覚の日」であることをアピールできたのではないかと考えております。実際に当会会員だけでなく、言語聴覚士が所属する施設職員や知人より、「見つけた（GETした）」との報告が多く聞かれました。

9月17日には鹿児島市内の大型ショッピングモールにて「ことばの相談会」を開催致しました。店舗柄ファミリー層が多いこともあり、相談内容は小児言語が多く、他には養成、成人言語についての相談がありました。また、当会ロゴマークをプリントした風船を準備し、相談会場の前を通る子どもたちへのプレゼントも同時に行いました。ことばの相談会は、今年度で4回目となりました。県士会宛にも「今年度も実施するのか？」等の問い合わせがあり、徐々にではありますが地域にも浸透しているように感じられます。今回の取り組みを通して、学術性を高めると同時に、積極的に地域へ出て行き、「言語聴覚」を広めていくことの重要性を感じました。

一般社団法人鹿児島県言語聴覚士会
社会局 松尾 康弘

